



## 知られざる絶景！エネルギー溢れる火山の単独峰

いおうだけ

# 硫黄岳

704m

- 距離：約5km（6合目展望台往復）
- 歩行時間：約2時間（6合目展望台往復）



※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

現在も盛んに噴煙をあげる活火山であり、名前のとおり岩肌一面に硫黄を噴出している。山頂では、古くから硫黄や珪石の採取が行われていた（現在は鉱山閉山）。海底から湧き出す温泉によりさまざまな色に変色する海は、まるで別世界のようなものである。

### \* 登山道：

- ・かつて山頂まで通っていた舗装道路が崩落し、落石で埋まっている。また、火山ガスが発生しているためガイドやガスマスク無しでの登山は危険。
- ・硫黄岳6合目付近に展望台があるが、現在は入山規制中。

### \* 注意点／アドバイス：

- ・火山ガスが常時発生しており、また登山道が崩落しているため危険。
- ・登山適期は4～11月。
- ・平成29年度以降、噴石シェルターやガイド体制が整備されれば、ガイド同伴でのみ6合目展望台までの登山が許可される予定。

### \* 登山口までのアクセス：

- ・硫黄島港より徒歩30分。

### \* 周辺情報：

- ・島内民宿で宿泊可能。
- ・硫黄岳を背景に、白波打ち寄せる岩場に湧き出した東温泉は、日本名湯百選にも選ばれた名泉。

### ■ 島のプロフィール

活火山島で、藩政時代から1964年まで硫黄を産出。ギニア伝統の太鼓を軸に国際交流を展開。俊寛僧都配流の島。

問い合わせ／三島村役場 099-222-3141

## <周辺位置図>



### ◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせずに頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



#### 「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。